

潮流



昨年十一月二十九日、文部科学省主催の青少年健全育成中央フォーラム「インターネット時代における青少年の健全育成」が、前橋市民文化会館で開催されました。全国から約六百人の参加者があり、ネット被害への関心の高さがうかがえました。

NPO法人未来副理事長  
鳥取県中部医師会副会長

松田 隆

安全委員会KISCOMの  
イム常任委員とドイツのメ  
ディア教育・コミュニケー  
ション文化協会GMKのシ  
ュアマン先生、ぐんま子ど  
もセーフネット活動委員会  
の委員長や群馬大学社会情  
報学部の学生さんとの討論  
に参加しました。

# 愛情メディア

安全委員会K-ISC-OMのイム常任委員とドイツのメディア教育・コミュニケー ション文化協会GMKのシ ュアマン先生、ぐんま子どもセーフネット活動委員会の委員長や群馬大学社会情 報学部の学生さんとの討論に 参加しました。

報判断能力)にかかる問題提起から課題解決への実践を行ってきました。そのものがいろいろな情報を伝 中で、下田先生の講演や指導をしていただきながら、 「ケータイ・インターネット教育推進員」が養成され、 メディアとのよりよい付き合い方を身につけるため、

のためには必須のものであり、感情や感覚など人そのものがいろいろな情報を伝える媒体と考えられます。

昨年の食品表示などの偽装や官民癒着、収賄など 「偽」の年から脱皮して、今年は「真」の年になりた 情を伝えるコミュニケーション・メディアが「愛情メディア」であり、その中でこの真価が問われる時代の中で、二〇〇八年は末広がりの「八」の年です。メデ

報判断能力)にかかる問題提起から課題解決への実践を行ってきました。その中で、下田先生の講演や指導をしていただきながら、「ケータイ・インターネット教育推進員」が養成され、メデイアとのよりよい付き合い方を身につけるため、

のためには必須のものであり、感情や感覚など人そのものがいろいろな情報を伝える媒体と考えられます。

人間関係の基本ともなる愛情を伝える「コミュニケーション・メディア」が、「愛情メディア」であり、その中でも人間関係をつかさどる「偽」の年から脱皮して、昨年の食品表示などの偽装や官民癒着、收賄など「偽」の年になりました。今年は「眞」の年になりたいものだと思います。すべての真価が問われる時代の中で、二〇〇八年は末広がりの「八」の年です。メデ

コーディネーターをされ  
た群馬大学社会情報学部下  
田博次教授から、鳥取県の  
現状報告と小児科医の立場  
からの意見を求められ、パ  
ネリストとして参加する機  
会を得ました。フォーラム  
では、韓国インターネット  
ツ被  
告されました。鳥取県では  
平成十七年度に教育委員会  
が中心となって、「鳥取発  
メイアとの接し方フロー  
メディアとの接し方に関する  
学習会が広く行われてき  
ています。

小児科医としては、乳幼  
児期からの親子のかかわり  
から始まる愛情メディアが  
テレビやケータイ・インターネットなどの機械的な電  
子機器による影響が問題と考  
えると「コミュニケーション」

題を子どもたちは真摯（しんし）に受け止めています。子どもたちに意見する前に、まずはわれわれ大人が事なき主義の「偽」を「七転び八起き」で乗り越えて「眞」を目指したいものです。

イアの根本は人と人とのふれあい、感情伝達だと思いますが、人とのかかわりを広め、真に安心して付き合える人間関係をつくっていく必要があります。